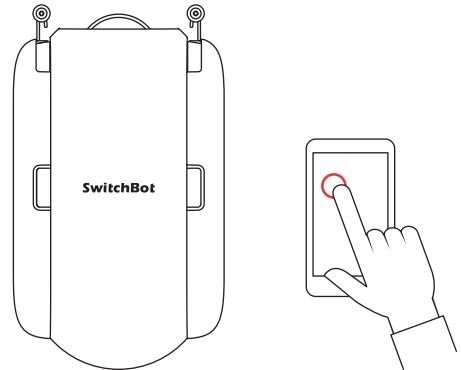


SwitchBot カーテン(U型レール2)

取扱説明書



www.switchbot.jp

V4.0-2111

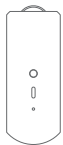
※正しくお使いいただくために、必ずご使用前には、この取扱説明書をよくご覧の上ご使用ください。またお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管して下さい。

もくじ

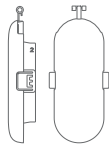
| | |
|------------------------------|----|
| 1. パッケージ内容 | 2 |
| 2. 各部のなまえ | 3 |
| 3. お使いになる前に | 4 |
| 4. 設定と取り付け | 5 |
| 5. 操作方法 | 13 |
| 6. アプリでの設定 | 16 |
| 7. バッテリー充電、ファームウェアと初期化 | 17 |
| 8. 製品仕様 | 19 |
| 9. 保証 | 20 |
| 10. アフターサービス | 21 |

ご不明な点がございましたら、support.switch-bot.com/hc/ja にてご確認ください。

パッケージ内容



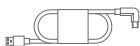
SwitchBot
カーテン本体



フック (U型レール2)



ロール装着
補助パーツ



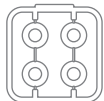
Type-C ケーブル



フック付け用
ロール(ロール)

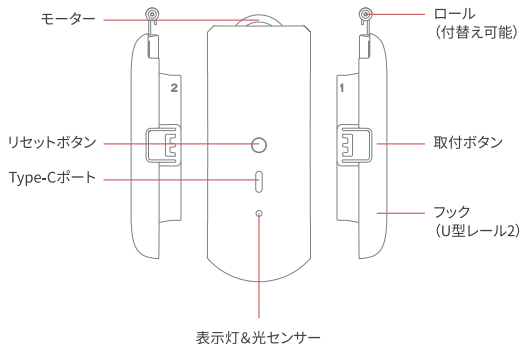


クリップ



ロールアタ
ッチメント

各部のなまえ



お使いになる前に

本製品をお使いになる前に、下記の内容をご確認ください。

- スマホやタブレット端末のBluetoothバージョンが4.2以降、かつスマホやタブレットはAndroid5.0以上、iOS11.0以上
- 下図のQRコードをスキャンしてSwitchBotアプリをインストール
- SwitchBotアカウントをログインもしくは新規登録
- SwitchBotカーテンを100%まで充電

※クラウドサービスを利用するには、SwitchBotハブミニ（別売）が必要です。予めご了承ください。



設定と取り付け

Step 1: デバイスの追加

アプリの「プロフィール」画面からSwitchBotアカウントをログインもしくは作成します。ホーム画面の右上にある＋アイコンをタップして、追加画面に入ります。SwitchBotカーテンのアイコンをタップして、指示に従って追加します。

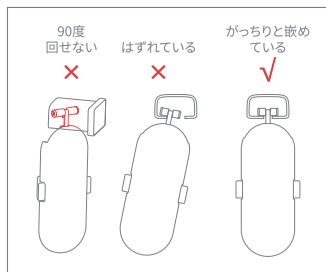
Step 2: カーテンレールに取り付け

まずはフック付け用ロールのサイズを確認

出荷時にフックが一組のロール付け済みであり、付属品に他のサイズのロールがあります。下記の方法でカーテンレールにサイズ相応のロールを確認します。

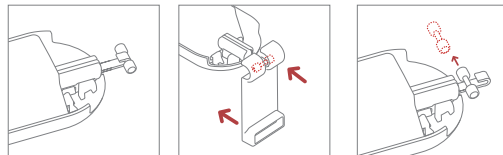
1. 片方のフックをカーテンレールに差し込んで90度回して、スムーズに移動できるか、レールにがっちりと嵌めているかをチェックしてください。

- レールに差し込みができないまたは90度回せない場合は、付け済みのロールを外して、それより小さいロールに付け替えてください。
- チェックする際にフックが簡単にレールから外れている場合は、付け済みのロールを外して、それより大きいロールに付け替えてください。
- 上記の問題がない場合は、付け済みのロールの大きさがおうちのレールに合いますので、ロールを付け替える必要がありません。

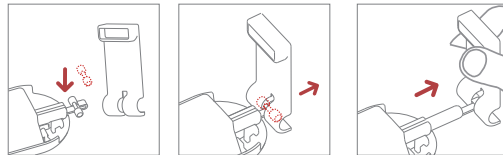


2. フック付け用ロールの付け替える方法

- ① 付け済みのロールを外します。(ロール装着補助パーツを使ってより簡単に付け替えることができる)



- ② レールにサイズ相応のロールを取り出して、ロールの白い部分を分けて、真ん中の金属棒を入れ口にパッチと音がするまで押し込みで付けます。

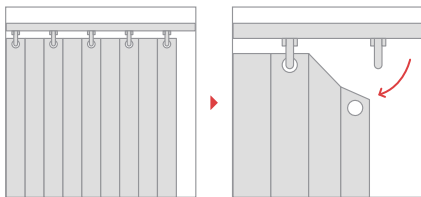


- ③ 同じ方法でもう片方のフックのロールも付替えます。

カーテンレールに取り付け

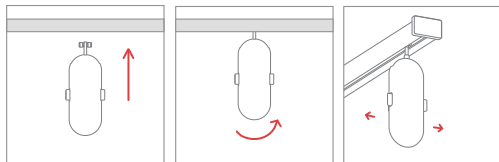
1. 普通レール

①カーテンを閉めて1番目のカーテンランナーを外します。

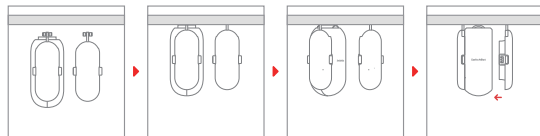


②片方のフックをレールと平行して差し込んで90度回し、左右に揺り動かして前後に移動して、スムーズに移動できるか、ロールの大きさがレールに合うかを再度チェックしてください。

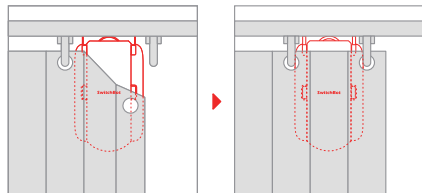
(同梱のロールを試していただいてもセットアップできない場合、support@wondertechlabs.com までご連絡ください。)



③下図のようにSwitchBotカーテン本体ともう片方のフックをレールに差し込んで90度回します。SwitchBotカーテン本体のロゴがある面を屋内に向けることを確認した上で、フックの取付ボタンを押してもう片方のフックをSwitchBotカーテン本体に付けます。



④取り外したカーテンを元に戻します。ここまで、取付完了です。



2. 特殊レール

トソー株式会社の「エリート」をご使用の方は、まずにカーテンレールの先端についているキャップのネジを緩めて外し、フックに専用のロールアタッチメントを取り付けた上で、カーテンレールの端からスライドさせて差し込んで取り付けてください。

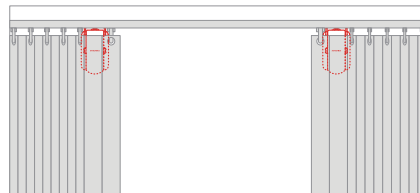
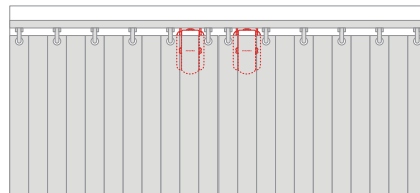
他の特殊レールタイプと特殊カーテンレールに取付る手順は下記のQRコードまたはウェブサイトにてご確認ください。

support.switch-bot.com/hc/ja/articles/1500012092241



両開きのカーテンを制御する方法

両開きのカーテンを制御する場合には、よりうまく作動するために2台 SwitchBotカーテンを設置することはおすすめです。



SwitchBotカーテン1台を購入する場合、付属のクリップを利用して2枚のカーテンの真ん中（開閉部）を挟んで片側開きのカーテンにしてからSwitchBotカーテンを取り付けます。

※1台で両開きのカーテンを制御する場合には製品の使用に影響する可能性がありますので、ご注意ください。

Step 3：移動距離調節

取り付け後に、SwitchBotカーテンの移動距離調節が必要です。また製品を再度セットアップする・開閉方向を変更する場合にも移動距離を再調節する必要があります。アプリを開いてカーテンの「詳細設定」で移動距離を調節できます。

操作方法

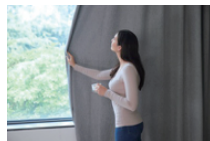
スマホコントロール



アプリでカーテンを楽々に開閉できます。より良いサービスを提供するには、収集したお客様のご意見によりアプリ機能やファームウェアを改善します。SwitchBoアプリがiOSとAndroidに対応します。

タッチ・ゴー (Touch & Go)

SwitchBotカーテンの使用中には時々手動的にカーテンを開閉する場合があります。こんな時に「タッチ・ゴー」機能をおすすめします。カーテンを5cm以上引けば、SwitchBotカーテンは自動的に作動して、設定されたところまでに開閉します。本機能は、アプリの「カーテン設定 — 詳細設定 — タッチ&ゴー」で設定できます。



※ ペットの動きでカーテンを引っ張る可能性があります。それによる誤動作を防ぐために、「タッチ・ゴー」をトリガーする距離を5cmに設定することをおすすめです。

音声コントロールとオートメーション

SwitchBotアカウントに複数のサードパーティサービスと連携させ、音声コントロールでSwitchBotカーテンやシーンを制御することができます。

音声コントロールとオートメーションを実現するには、下記のことが必要です。

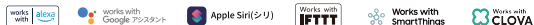
- スマホやタブレットをインターネットに接続する
- SwitchBotハブミニ (別売) と併用する
- アプリのSwitchBotカーテンの設定画面でクラウドサービスを有効にする
- SwitchBotアカウントをサードパーティサービスと連携する

アレクサ、カーテンを閉めて

OKグーグル、寝室カーテンを開けて

Hey Siri、リビングカーテンを開けて

※音声コントロールを利用するには、SwitchBotハブミニ (別売) が必要です。



SwitchBot リモートボタン操作 (別売)



リモートボタンを使用して、スマホを持っていない子どもやご年配の方にもワンボタンで制御できます。コンパクトデザインでいろんな場所に設置できます。

SwitchBotカーテンの設定でリモートボタンをペアリングすることができます。片開きカーテンでは1台SwitchBotカーテンをコントロールします。両開きカーテンでは(1セットの)2台SwitchBotカーテンをコントロールします。詳しくはSwitchBotリモートボタンの取扱説明書をご確認ください。

アプリでの設定

光センサー設定（ベータ版）

光センサー機能では、照度レベルや日差しに応じてオートメーションをトリガーします。まだベータ版の段階であり、お客様のご意見により改善いたします。何かアドバイスがございましたら、アプリの「フィードバック」よりご意見を提出していただければありがたいです。

遅延実行

アプリの遅延実行の設定画面で、遅延時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどを設定して、SwitchBotカーテンの実行時間を遅延することができます。

スケジュール

スケジュールでSwitchBotカーテンの作動時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどを設定できます。SwitchBotハブミニと併用しない場合は、最大5つのスケジュールを設定できます。SwitchBotハブミニと併用する場合は、スケジュールの設定個数に制限がありません。

バッテリー充電、ファームウェアと初期化

バッテリー充電

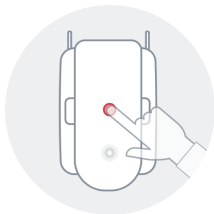
SwitchBotカーテンは約6.5時間でフル充電します。1回のフル充電で最大8ヶ月使用できます。SwitchBotソーラーパネルを購入して、太陽光で充電できます。

1. 5V=1Aのアダプターを使用してください。
2. フル充電した後、室温が25°Cで、毎日に3mのカーテンレールで8kgのカーテンを2回開閉する場合、最大8ヶ月に使用できます。使用時間は使用環境によって異なる場合があります。
3. 照度がレベル6（アプリで記録・確認できる）以上に達すれば、ソーラーパネルで充電できるようになります。

ファームウェア

本製品をより快適にご利用いただくため、常にファームウェアを最新のバージョンに更新することをおすすめします。

初期化



表示灯が点灯するまで、本体のボタンを15秒ほど長押ししてください。表示灯が消灯になると、デバイスの初期化が完了します。

※初期化を行うと、全ての設定と情報が削除されますので、ご注意ください。

製品仕様

製品色: ホワイト / ブラック

材料: 紫外線耐性のABS樹脂

本体寸法: 42 × 51 × 110mm

本体重量: 135g

バッテリー: Type-C、DC 5V=1A、電池内蔵。(バッテリー寿命: 一度にフル充電した後最大8か月間で利用可能、専用のソーラーパネルで充電する場合、太陽光で充電可能。)

通信方式: Bluetooth 5.0 Long Range

センサー: 加速度センサー、光センサー

パワー: 最大8kgまで制御できる(弊社の実験条件による結果)

最大走行距離: 3メートル

スケジュール: 最大5つで、SwitchBotハブミニと併用すれば制限なし

音声コントロール: Amazonアレクサ、Googleアシスタント、Siriショートカット、SmartThings、IFTTT、LINE CLOVA (SwitchBotハブミニ必要)

※SwitchBotハブミニとソーラーパネルは別売されます。

※1回のフル充電をすれば、室温が25°Cで、3mのカーテンレールに取り付け、毎日8kgのカーテンを2回開閉する場合、最大8ヶ月間使用できます。使用時間は使用環境によって異なる場合があります。

※厚手カーテンを制御する場合は、高性能モードをご利用ください。

※常環境での使用に限ります。

保証

保証期間がご購入日から1年間になります。保証期間内には製品の交換・返品・返金等を対応いたします。ただし、以下のいずれかに該当する場合は保証範囲以外でございます。

- (1) 不適切な取り扱いや誤用・乱用等による故障や損傷
- (2) 不適切な使用環境での使用や保存等による故障や損傷 (例えば: 取付時の落下による故障)
- (3) 不当な修理や改造・分解及び異常電圧等に起因する故障や損傷
- (4) 本製品仕様に適合しないサードパーティのコンポーネントまたは製品との併用に起因する故障や損傷
- (5) 弊社が発行するガイドラインの範囲を超えた製品の操作に起因する故障や損傷
- (6) 火災・地震・水害及び盗難等の災害による故障や損傷
- (7) 電池などの消耗部品または経時的に劣化が当然予測される部品
- (8) 公式サイトや店舗以外の方式でご購入の場合 (例えば: 中古屋で購入等)
- (9) その他当社の責任とみなされない故障や損傷

アフターサービス

製品についてのご意見とご不明な点等がございましたら、下記の方法でお気軽にお問い合わせください。

- ①SwitchBotアプリのプロフィールの「フィードバック」
フィードバックにはスマホスクリーンの録画機能があります。ご利用中に動作不良等の問題がございましたら、迅速に問題を判明させて頂くため、是非ご利用ください。
- ②サポートメールアドレス: support@wondertechlabs.com
- ③サポートウェブサイト: support.switch-bot.com/hc/ja

※ お客様の個人情報のお取り扱いについて

弊社はお客様の個人情報を、弊社製品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。ご提供いただいた個人情報は適切に管理し、お客様の個人情報の保護に万全を尽くしてまいります。